

# 注目! まちの話題



新生活のスタート  
市内小中学校入学式

市内の中学校で4月6日、小学校で4月7日に、それぞれ入学式が行われました。今春の新生は中学校1,196人、小学校1,194人。満開の桜が新生の門出に華を添えました。

古河第七小学校では、91人の1年生が入学。一人ひとり名前が呼ばれ「はい!」と子どもたちが元気よく返事をする姿を、保護者も優しい笑みを浮かべて見守っていました。

新生の皆さん、たくさんお友だちを作って、よく学び、よく遊んで、元気で楽しい学校生活を送ってください。



▲少し緊張しながらも大きな声で返事をすることができました(古河第七小学校)



## 春の交通安全街頭運動キャンペーン



▲交通マナーをアップさせて交通事故を防止しましょう

「春の全国交通安全運動」が4月6日から15日まで行われました。

今年度のスローガンは「気をつけて 子供に自転車 おとしより」。4月6日には、市や古河警察署、交通安全関係団体などが諸川交差点で街頭キャンペーンを行い「子どもたちの登下校時は特に注意してください」とドライバーに安全運転を呼び掛けました。また、交通安全運動のチラシや交通マナーアップのパン(アップルパン)を配り、交通事故の防止を啓発しました。



## 新生活! 今後の活躍を期待します



▲自身の成長と古河市の発展のため大いなる飛躍を期待しています

4月8日、とねミドリ館(生涯学習センター総和)で「平成28年度新規学卒者合同受入歓迎会および優良従業員表彰式」が行われました。

この式典は、市内の事業所に入社した新規学卒者を激励するとともに、職場の模範となっている永年勤続者を表彰し、雇用の定着と従業員の士気の高揚を図ることを目的に行われています。

新規学卒者340人(50事業所)には記念品、146人(50事業所)の優良従業員には表彰状と記念品が贈呈されました。